

優れた技術・製品の開発に成果をあげ
京都産業の発展に貢献している
中小企業を紹介

京シリーズ の技

第55回



代表取締役会長兼社長
松井 勝美 氏

令和2年度「京都中小企業優秀技術賞」を受賞された企業の概要、受賞の対象となった技術・製品について、代表者にお話を伺います。

株式会社サンエムカラー

「印刷の8K」を可能にする超高精細印刷技術 「燦・エクセル・アート(印刷の8K)®」を開発

最新の印刷技術と高度な人間技を融合し
芸術の域に達する色彩アートを追求

通常のオフセット印刷の33倍もの緻密な網点
超高彩度・明度の印刷表現に成功

当社は1984(昭和59)年、オフセット印刷のアウトソーシングを主事業として創業しました。活版印刷会社に10年間勤めた後、別のオフセット印刷会社でオフセット印刷草創期の1960年代から知識と技術を磨き、独立しました。「印刷業は、古くから受け継がれてきた美術・芸術といった文化に貢献する重要な産業である」という信念のもと、創業時から徹底して高精細で美しい印刷を追求し続けてきました。

当社の強みは、最先端の技術と高度な人間技を融合させることにあります。ハイテクの印刷機械があれば、高精細な印刷が可能になるわけではありません。印刷技術がどれほど進歩しても、芸術表現の根幹はあくまでも人であり、職人の「心」にあると当社は考えています。例えば微細な描点まで表現できる印刷機械があっても、それを緻密にかつ安定して刷り出すためには、人間の目と感性による調整が欠かせません。当社では最新の印刷機やスキャナー、デジタル技術を積極的に導入。そうした高度なテクノロジーと、妥協を許さず美を追求する職人の「技」と「心」を融合させ、芸術の域に達する印刷表現を実現しています。

高度な印刷技術と京都という文化遺産の都である地の利を生かし、これまで書画や掛け軸・色紙などの伝統工芸品、国宝級の絵画や古文書の複製など特殊な技術が求められる印刷(印刷物)を送り出してきました。また芸術家やデザイナーの高度な要求に応え、写真集や図録、大判ポスターなどの印刷も手がけています。

こうしたたゆまぬ技術追求の中で生まれたのが、今回京都中小企業優秀技術賞を受賞した超高精細印刷「燦・エクセル・アート(印刷の8K)®」です。

いまやテレビやスマートフォンの画面にも4K、8Kが登場する時代、一方で印刷業界ではペーパーレス化が進んでおり、かねてから時代の波に押し流される危機感を覚えていました。そうしたテレビなどの4K・8Kの画質に対抗し得る、色彩豊かな印刷表現を目指し試行錯誤を重ねる中で、2016(平成28)年、「印刷の8K」ともいべき超高精細な印刷方式を生み出し、翌2017(平成29)年、この技術で京都市オスカー認定企業に選定されました。

オフセット印刷は、4色(CMYK)の微細な描点(網点)で表現します。長さ1インチ(2.54cm)四方の面上に175列の網点を印刷するのが一般的です。網点同士が重なる



印刷機

と色が混ざって濁りが出てしまうため、網点をできるだけ細かくし、密度を高めることが、美しい印刷の基礎になります。当社では、1インチ四方あたり1,000線と、従来の約33倍も精密な網点を実現。インキを極細に盛ることで、色の混ざりや網点の潰れを防ぎ、圧倒的に鮮やかで色彩豊かな表現を可能にしました。

「燦・エクセル・アート(印刷の8K)®」を実現するにあたっては、印刷に必要な版(画像)を作る装置を(株)SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ、その資材である印刷プレートを富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)と共同開発しました。これまで培ってきた印刷ノウハウと画像処理技術を駆使し、このハイスpek的な装置・資材の性能を最大限発揮させることで、まるで写真のような超高精細印刷に成功しました。

貴重な文化財・芸術作品の複製事業を本格化 日本文化の保存・継承に貢献する

「燦・エクセル・アート(印刷の8K)®」に加え、当社では独自の複製画技法「KASANE GRAFICA®」も開発しています。インキを何層にも重ねることで油絵具の盛り上がり、日本画の岩絵の具のざらりとした手触りといった五感で感じるような立体感や質感、画材の光沢まで再現します。

これらの高度な印刷技術を日本文化の保存や継承に生かすべく、2019(平成31)年、文化事業部を新設しました。これまでも注力してきた複製事業を発展させ、貴重な文化財や芸術作品を印刷技術で再現する取り組みを本格化させ、国立博物館の展示品の図録、国宝級の日本画や襷絵の複製画などを作製しています。とりわけ京都には、いにしえから芸術や文化を担い、発展させてきた歴史があります。その京都で美術・芸術に貢献する印刷を発信していきたいと考えています。

さらには高度な印刷技術を次代につないでいくことも重要な責務です。その使命感を持って現在は、若い次世代への技術継承にも力を注いでいます。



社内美術室にこれまでの成果を展示

今回の受賞を誇りに思うと同時に、今後もこの賞に恥じない仕事をしていかなければならないとの思いを改めて強くしています。この賞が当社のコンプライアンスでありブランドであ

ることを肝に銘じ、社員一同、心を一つにして守っていくつもりです。これからも文化の継承を担うプライドと情熱、信念を持ち、努力し続けていきます。



貴重な文化財・芸術作品の複製を手がける文化事業部

技術者からひとこと



CDC事業部
・KASANE GRAFICA®
・Giga Pixel Art Scanner
マネージャー 大畑 政孝 氏

印刷の前工程にあたる製版工程を任されています。「燦・エクセル・アート(印刷の8K)®」では、通常より網点が33倍も細かいため、わずかな印刷の変動が仕上がりに影響を及ぼします。そうした変動を製版段階で抑えるため、何度もテストを繰り返し、補正係数を微調整しました。先進的な技術を駆使しながらも、人の手によるアナログの調整が欠かせない。それがおもしろいところです。



CDC事業部
ハイテクイメージング プリンティングディレクター
山根 亮一 氏

画像処理を担当しています。試し刷りを確認し、細かく色を調整するのが役割です。お客様の求める色をいかに出すか、毎回、苦心しています。大切にしているのは、「良いものをつくりたい」という気持ちです。それが会社、ひいては社会に貢献することになると思っています。

Company Data

- 代表取締役会長兼社長／松井 勝美
- 所在地／京都市南区吉祥院嶋榎山町37
- 電話／075-671-8458
- 設立／1985(昭和60)年8月10日
- 事業内容／カタログ・パンフレット・ポスター、グッズ、写真集・作品集等の企画・印刷・加工・自費出版、FMスクリーン印刷、LED-UV印刷、高濃度印刷、特殊印刷、複製版印刷・ルミナアート加工、webサイト企画・構築・webプロモーション、デジタルアーカイブ・デジタル彩色
- ホームページ／<https://www.sunm.co.jp/>



●お問い合わせ先／(公財)京都産業21 市場開拓支援部 新市場支援グループ TEL:075-315-8677 E-mail:create@ki21.jp

一緒にうれしい
On Your Side

チームワークで
勝利を掴む!!

あなたの
創業・第二創業を
京都中信と日本公庫の
連携で強力に
サポート

当金庫ホームページにて商品概要およびチラシをご覧いただけます。
<https://www.chushin.co.jp/>

■お問い合わせ先

京都中央信用金庫 地域創生部 地域創生課 フリーダイヤル ☎0120-201-959 (平日9:00~17:00)

日本政策金融公庫 京都支店 国民生活事業 ☎075-211-3230 (平日9:00~17:00)

お申込みに際しましては当金庫および日本政策金融公庫にて所定の審査をさせていただきます。審査結果によってはご希望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

当金庫独自の **京都中信 創業スタートダッシュ** もお取扱いしております。詳しくは京都中央信用金庫本支店までお問い合わせください。

JFC 日本政策金融公庫 協調融資

スタートダッシュ・ツイン

ご融資金額

合計3,000万円以内

ご融資期間

運転資金 / 7年以内
設備資金 / 10年以内

+

所定の期間

ご融資利率

所定の利率(変動金利型)

+

所定の利率(固定金利型)

■または下記へお問い合わせください

京都中央信用金庫 当金庫本支店およびFAXフリーダイヤル ☎0120-201-580 (24時間受付)

日本政策金融公庫 西陣支店 ☎075-462-5121 大津支店 ☎077-524-1656

国民生活事業 守口支店 ☎06-6993-6121 吹田支店 ☎06-6319-2061

奈良支店 ☎0742-36-6700

金利情報・返済額の試算等 詳しくは窓口まで

京都中央信用金庫
2021年2月1日現在